旭が丘小学校だより

令和３年７月７日

第１０号　文責　校長

教育週間ありがとうございました。

４日間の「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が、先日無事終了しました。のべ４４３人の方々にご来校いただき、子供たちの様子を見ていただきました。参観が展開しにくい今の状況で、うまく分散していただき、配慮していただきました。ありがとうございました。

順調に進んでいます（令和３年度　水泳指導）

水泳指導が順調に進んでいます。２年ぶりの水泳は、子どもたちにとってとても嬉しい活動のように見ていて感じます。６月まで晴れ間が続いていましたので順調に指導ができています。時々プールの外から見学をされている保護者の方も笑顔で参観されていました。今年度は数回の実施になりそうな水泳指導です。大切に扱っていきたいです。

ＳＮＳの活用について（６年生学年勉強会）

７月２日の６時間目、６年生全員が体育館に集まって、ＳＮＳの利用についての勉強会を行いました。まず６年担任が話をし、関連する映像をみました。その後メールやインスタグラム等を使って生じる問題や、気を付けなければいけないこと、命の危険があること等を教頭・校長より話をしました。暑い中でしたが、子どもたちは最後までよく話を聞いてくれました。言葉や写真は人を励まし周りを元気にするものです。子どもたちにはそんな使い手になってほしいと思っています。

子どもの成長と親の学び

「子育て」は同時に「親育ち」だったな、と思わずにはいられません。私の子どもたちは、すでに２人とも親元を離れ生活していますが、同居の間は多くのことに気づかせてくれたと思っています。最も忘れられない出来事は、次男が友だちと大喧嘩をして帰ってきた時のことです。傷だらけで帰ってきたため心配しましたが、学校から連絡があり、相手の子どもも怪我をしていること、相手の方は傘まで壊されていることがわかりました。子どもはよく自分に都合のいいことを言いますので、そのことを知らなかったこととケガをさせたことについて強く怒ったことを覚えています。夜にお詫びにいくと、相手の保護者の方はお互い様だといって、丁寧に対応してくださいました。その後、どうして喧嘩になったのかを詳しく聞くと、いじめが原因だったことがわかりました。悔しくて喧嘩になったけど相手をケガさせたらいけないので、傘にあたったとのことでした。

子どもを信じるのは親の務めです。しかしよく事情を聞く事も親の役目、そしてもしかしたら自分の子も何かやらかしているのでは、と冷静に考えるのも親の役目です。そんなことを学ばせてくれました。皆さんの「親育ち」…。これまでどんな出来事がありましたか？